

ホームページによる分析結果報告書の作成方法

1. はじめに

この「説明書」は、平成22年度環境測定分析統一精度管理調査における参加者専用ホームページによる分析結果報告書の作成方法について記述しています。

1-1. ホームページへ記入できる分析結果報告書の種類

ホームページへ記入できる分析結果報告書は以下の10種類があります。

- 分析結果報告書 [1] 土壌試料 (鉛)
- 分析結果報告書 [2] 土壌試料 (銅)
- 分析結果報告書 [3] 土壌試料 (ふっ素)
- 分析結果報告書 [4] 土壌試料 (カルシウム)
- 分析結果報告書 [5] 大気試料 (揮発性有機化合物)
- 分析結果報告書 [6] 水質試料 (農薬：ジクロロボス及びフェノブカルブ)
- 分析結果報告書 [7] 水質試料 (農薬：ジクロロボス及びフェノブカルブ)
- 分析結果報告書 [8] 水質試料 (PFOS 及び PFOA)
- 分析結果報告書 [9] 底質試料 (PCB)
- 分析結果報告書 [10] 底質試料 (PCB)

1-2. ホームページからの記入期限

ホームページへの記入期限を以下に記します。

(1) 土壌試料及び水質試料

ホームページへ記入：平成22年10月22日 (金)

(2) 底質試料及び大気試料

ホームページへ記入：平成22年11月17日 (水)

提出期限の当日は、アクセスが頻繁に行われ、サーバーがビジー状態となることが予想されます。提出期限に余裕をもって入力いただくようにお願いします。

期日を過ぎますと、記入が出来なくなりますのでご注意ください。期日までに「3-8. 報告書記入確定」に記されている手順に従い、記入データを確定して下さい。

1-3. 推奨ブラウザ

ホームページの記入には Internet Explorer 6 以上を推奨致します。

1-4. 通信の暗号化について

ホームページ記入において、分析参加者専用ページは SSL（インターネット上でデータを安全に送るための技術）に対応しています。「報告書作成変更画面」や「報告書確認表示画面」を開くときなどに次のようなメッセージが表示されることがあります（ブラウザの種類やバージョンによりメッセージの内容などが異なる場合があります）。

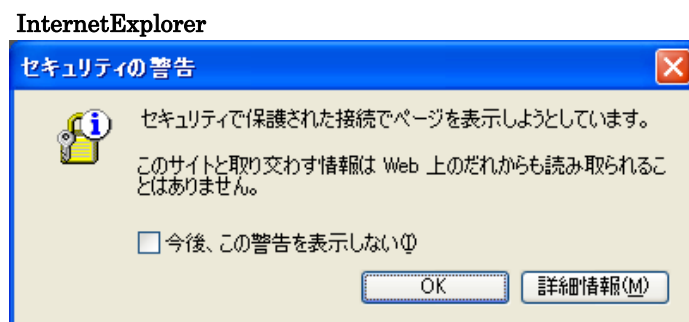


図 1.1 セキュリティの警告メッセージ画面

これは、安全に通信できることを示すメッセージです。作業を継続するために「OK」ボタンを押下して下さい。